

感染症対策及び注意事項

1. 専門部が行う感染症対策

- (1) 常時2方向の窓を開けて換気を行います。
- (2) 受付及び会場内にアルコール消毒液を設置します。
- (3) 大会関係者・保護者は常時マスクを着用し、選手も競技以外の場所ではマスクを着用します。
- (4) 観客については、3年生以外は大会関係者・選手の家族のみとし、その数も最低限とします。(観戦者は座席の指示に従ってください)
- (5) 受付時に選手・引率顧問・観戦者の検温を行います。

2. 競技団体（全日本空手道連盟）が定めるガイドラインによる感染症対策

- (1) 青帯・赤帯などの共用はしないようにしてください。
- (2) 形競技について、形名の呼称、気合はなしとします。(しても反則にはしません)
- (3) 受付時に、選手、引率顧問、観戦者の**体温を測定**します。**発熱がある場合は、大会への参加、観戦はできません。**
- (4) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、引率顧問から専門委員長へ報告してください。

3. 熱中症対策

- (1) 常時、暑さ指数(WBGT)を測定し、適宜エアコンを利用し、熱中症を予防します。

4. 参加校への注意事項

- (1) 開催準備を進めますが、**感染症の状況等によっては中止する場合があります。**
- (2) 各校で、生徒の運動パフォーマンスの回復状態、検温結果及び健康状況等を把握した上で大会参加してください。不安な状態であれば参加を見合わせる等の判断をしてください。
- (3) 参加・不参加については、本人の意思を尊重してください。参加生徒は、高体連所定の「参加同意書」を顧問に提出してください。詳細は後日各校に連絡します。
- (4) 生徒及び教職員が、感染者・濃厚接触者となった場合は、保健所が指定する出席停止期間は、大会参加禁止とします。
- (5) **出場選手・顧問は大会までの2週間(14日間)、別紙2の健康観察を行ってください。また大会当日、引率顧問は「健康観察記録表」を受付に提出してください。**
- (6) 観戦者は、大会参加生徒の家族のみとし、その人数も最低限となるよう、**各顧問からご連絡ください。**なお、観戦者については入口で検温と連絡先の記載をお願いすることを予めご連絡ください。(スムーズな受付のため、事前に別紙3「観戦者連絡先記入表」の配布・記入をお願いしてください)
- (7) 出場校・出場選手はできる限り消毒用アルコール・マスクを各自準備してください。(大会本部でも消毒用アルコールは準備予定)
- (8) ゴミはもちろん、使用済みのマスク等は必ずビニール袋に入れて持ち帰ってください。